

## 環境問題や災害に対する危機解決への地図学会からの貢献 Cartographic society's contributions to crisis resolution of environmental issues and disasters

有川 正俊<sup>1\*</sup>; 森田 喬<sup>1</sup>; 鎌田 高造<sup>1</sup>; 熊木 洋太<sup>1</sup>; 佐藤 潤<sup>1</sup>  
ARIKAWA, Masatoshi<sup>1\*</sup>; MORITA, Takashi<sup>1</sup>; KAMADA, Kouzou<sup>1</sup>; KUMAKI, Yohta<sup>1</sup>; SATO, Jun<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 日本地図学会

<sup>1</sup> Japan Cartographers Association

環境問題と災害における危機管理において地図は重要である。しかし、危機管理における地図供給・利用の現状が適切なものであるかは明確にされていない。本発表では、地図学会の観点から危機管理において、地図供給・利用がどのような貢献ができ、また現在どのような問題があるかを明らかにしたい。特に、以下の点に関して論じる。

- (1) 迅速性と品質
- (2) 被災地の状況に応じた地図供給の適正さ
- (3) 被災状況レベルに応じた地図供給のシナリオ設計
- (4) 紙地図とデジタル地図
- (5) 現在のハザードマップの検証
- (6) 意思決定・コミュニケーション・メディアにおける地図リテラシーの欠如
- (7) 国際貢献
- (8) ボランティアによる地図製作, 位置情報 SNS, ユビキタスマッピング
- (9) 時空間ビッグデータの利活用

キーワード: 地図, 災害地図, 航空写真, 地理空間情報, ハザードマップ, VGI

Keywords: maps, disaster maps, aerial photographs, geospatial information, hazard maps, Volunteered Geographic Information